

## 青春～アオハル～

天童高等学校  
1年次通信第20号  
令和4年10月31日

### 「インターンシップを終えて」

先週3日間にわたって実施されたインターンシップが、無事に終了しました。みなさん、本当にお疲れ様でした。期間中、天候に恵まれ、大きな事故がなかったことが何よりでした。

活動に入る前、第19号の通信で、次の3つのことを述べました。

1つ目は、責任ある行動を心がけること、2つ目は、記録ノートを丁寧に仕上げること、そして3つ目は、全ての仕事に笑顔で誠意をもって取り組むことです。

みなさんが活動している間、年次担任団、進路探究部の先生方が巡回指導にあたりましたが、各事業所の指導担当者の方から伺った話では、上記の3つのことは十分に達成出来たようです。

私も今回5つ事業所を訪問しましたが、それぞれの場所で取り組みの様子を聞き、本校生徒の記録ノートを見せていただきました。その中には、事業所の職員の方々から仕事についてご指導をいただいたこと、次の日の活動への課題などが丁寧にまとめられていました。

今回の活動をとおして、みなさんは様々なことを学んだと思います。大切なのは与えられた仕事は相手（お客様や施設の利用者様など）の立場を考えて行い、さらにその仕事に取り組む自分自身が充実感を感じられたかということです。

みなさんは、来年度、自身が希望する進路目標達成に向けてそれぞれの系列での学習活動に入ります。そして近い将来、自分の考えで選択した職業に就くと思いますが、その仕事に対して常に「生きがい」を持って働くことが非常に重要です。

そうした意味でも、今回15歳～16歳という年齢でインターンシップを体験したことは、自身の職業観を養う上で大きな財産になったはずです。

これからもボランティア活動など、学校外で地域の方々と関わらせていただく機会があると思います。常に目的意識を持ち、一生懸命に取り組むことで、きっと新たな学びが発見出来るはずです。

今回の経験を踏まえ、これからもみなさんの学校生活を有意義なものにしていきましょう。

年 次 主 任